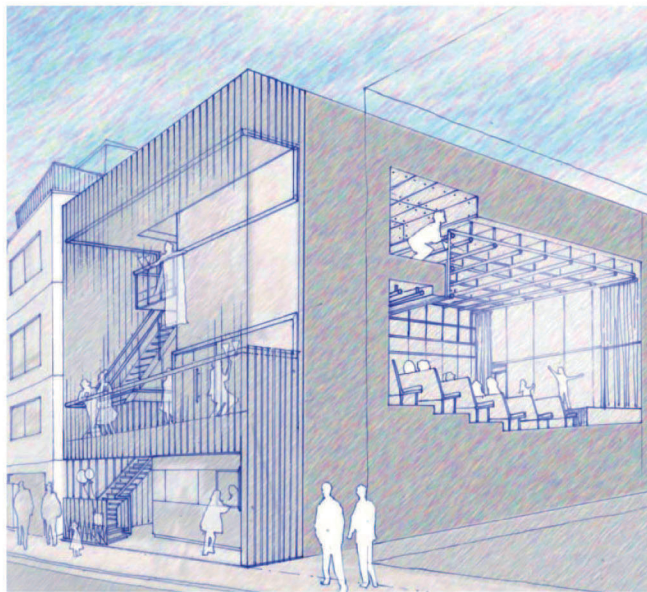


早稲田小劇場ドラマ館

Waseda Shogekijo Drama-kan Theater

かつて、早稲田キャンパスに沿った南門通りには、世界的に活躍されている演出家・鈴木忠志氏(1966年・政治経済学部卒)らが創設した劇団「早稲田小劇場」と同名の小劇場がありました。「早稲田小劇場」は1960年代の小劇場運動の中心的な劇場として数々の名作を世に送り出し、1976年に鈴木氏が活動拠点を富山県利賀村(現・南砺市)に移されたあとは、「早稲田銅鑼魔館」という民間の貸劇場として運営されてきました。同施設はその後本学の所有となり、2012年10月に解体されるまで、「早稲田ドラマ館」の名称で演劇サークルの活動拠点として利用され、多くの演劇人を輩出してきました。早大学生演劇の拠点を求める声は多く、鈴木氏承諾のもと、このたび「早稲田小劇場」の名称を冠した「早稲田小劇場ドラマ館」(72席)を再建する運びとなりました。それを記念して、約1ヶ月間にわたる演劇祭を開催します。こけら落とし公演には、現代口語演劇で知られる平田オリザ氏(青年団主宰)のアンドロイド演劇、プレオープン公演には早稲田演劇出身の3劇団が作品を上演します。



平田オリザ × 鎌田薫(早稲田大学総長)対談！

司会：岡室美奈子(演劇博物館館長)

早稲田小劇場ドラマ館開館記念トーク

4月23日(木) 14:45~16:15 【会場】大隈講堂(予約不要・無料)

プレオープン公演3団体による スペシャルイベント

4月29日(水・祝)

会場：早稲田小劇場ドラマ館

詳しくは、早稲田小劇場ドラマ館 Web サイトをご確認ください。

早稲田大学演劇サークルによる こけら落とし公演

▼5月15日(金)～17日(日) 演劇倶楽部 (<http://wasedaenkura.web.fc2.com/>)

▼5月23日(土)～24日(日) SEIREN (<http://seirenmusicalproject2.web.fc2.com/>)

▼5月29日(金)～31日(日) 劇団森 (<http://elegirl.net/shin/>)



「早稲田小劇場ネクスト・ジェネレーション募金」募集開始！

早稲田小劇場ドラマ館を核とし、演劇を通じたグローバルな人材の育成および、学生の演劇教育に資する各種事業を実施するための募金「早稲田小劇場ネクスト・ジェネレーション募金」を開始いたしました。何卒ご支援くださいますようお願い申し上げます。

募集期間：2015年1月～2018年3月31日

募集期間内の寄付金額累計が一定金額以上のご寄付につきましては、早稲田小劇場ドラマ館内に設置される寄付銘板にご芳名をしるし、未永く顕彰させていただきます。

募金の詳細は検索サイト [早稲田小劇場 寄付](http://www.waseda.jp/student/dramakan/donation/) で検索ください。 <http://www.waseda.jp/student/dramakan/donation/>

■お問い合わせ (各公演詳細については、各団体にお問い合わせください)

早稲田大学学生部学生生活課 03-3202-0706

<開室時間：平日9:00～17:00、土曜9:00～17:00(12:30～13:30以外)>

<http://www.waseda.jp/student/dramakan/>



【早稲田小劇場ドラマ館こけら落とし公演実行委員会】【宣伝美術：サノアヤコ】

【協力：海老原翠 海老原聡 土井歩 田中亮大 伊藤孝 井原雄人 溝口敦士 CAB DRIVER (順不同・敬称略)】



早稲田大学

WASEDA University

早稲田小劇場ドラマ館開館記念公演

こけら落とし公演

早稲田小劇場ドラマ館
2015.
4.8-5.10
[WED] [SUN]

1966年鈴木忠志によって開設された早稲田小劇場。その後も、多くの演劇人を輩出してきた演劇の聖地に、2015年春、早稲田小劇場ドラマ館が誕生します！

早稲田小劇場ドラマ館こけら落とし公演

原作：フランツ・カフカ
作・演出：平田オリザ
アンドロイド版
青年団国際演劇交流プロジェクト2015
青年団十大阪大学ロボット演劇プロジェクト
アンドロイド開発：石黒浩 (大阪大学 & ATR 石黒浩特別研究所)

変身

2015. 5.7 [THU] 5.10 [SUN]

プレオープン公演

The end of company ジェン社
30光年先の
ガールズエンド
作・演出：作者本介

4.8-12 [WED] [SUN]

第七劇場

オイディプス

原作：ソフォクレス、ヘルダーリン
構成・演出・美術：鳴海康平

4.17-19 [FRI] [SUN]

ろりえ
さようなら、ドラマ館

4.23-27 [THU] [MON]

脚本・演出：奥山雄太



© 西山円祐

変身

5.7-5.10
【THU】 【SUN】

公演日程

2015.5/7	15:00	19:00
【THU】	●	●
8	●	●
【FRI】	●	●
9	●	●
【SAT】	●	●
10	●	●
【SUN】	●	●

アフタートーク (各日も夜公演終了後)

- 7日(木) 平田オリザ × 橋本周司 (早稲田大学副総長)
- 8日(金) 出演者 × 水谷八也 (早稲田大学文学学術院教授)
- 9日(土) 平田オリザ × 佐々木敦 (早稲田大学文学学術院教授)

チケット発売 2015年3月21日(土)

【料金】(日時指定・全席自由・整理番号付/前売・予約・当日共)
学生¥2,000- / 一般¥4,000- / シニア(65歳以上)¥3,000-

- * 受付開始は開演の60分前、開場は開演の20分前。
- * 学生、シニアのお客様は、当日受付にて学生・年齢を確認できる証明書をご提示ください。
- * 未就学児童はご入場いただけません。

アンドロイド演劇最新作、
フランスツアーから凱旋。
早稲田小劇場どらま館
こけら落としに登場!

青年団国際演劇交流プロジェクト2015
青年団+大阪大学ロボット演劇プロジェクト

アンドロイド版

原作：フランツ・カフカ
作・演出：平田オリザ

アンドロイド開発：石黒浩 (大阪大学 & ATR 石黒浩特別研究所)
翻訳：マチュー・カベル、小柏裕俊

新型アンドロイド「リプリーS1」とフランス映画・演劇界のスターたちが競演を果たす、異色のアンドロイド演劇最新作。不条理の極北、カフカの世界を志向し続ける平田オリザと石黒浩が、新しい他者との出会いを明晰に突きつける。

出演

リプリーS1(アンドロイド) 声：ティエリー・ヴェ・フー
イレヌ・ジャコブ カンヌ映画祭女優賞『ふたりのペロニカ』(1991)
ジェローム・キルシャー
レティシア・スピガレリ
ティエリー・ヴェ・フー ※フランス語上演/日本語字幕付き



©西山丹治

チケット取り扱い：

▼青年団 03-3469-9107 (12:00～20:00)
<http://www.seinendan.org>

▼早稲田大学生協ライフセンター (1F)
★4月7日(火)より発売。詳しくは早稲田小劇場どらま館 Webサイトで!
03-3202-3235
営業時間 (4月5日まで) 平日10:00～17:00
(4月6日以降) 平日10:00～19:00、土曜10:00～17:00



©西山丹治

The end of
company
ジェン社

4.8
【WED】
12
【SUN】

作・演出：作者本介

【出演】伊神忠聡/後東ようこ (SNATCH)
清水穂奈美 / 菅原佳子 / 浜口寛子
三嶋義信 / 山本美緒 / 善積元 /
ほか学生キャスト (予定)

舞台美術：泉真/照明：みなみあかり (AGORD)
音響：田中亮大 (Paddy Field) / 舞台監督：櫻井健太郎・吉成生子 / 宣伝美術：サノアヤコ / 演出助手：吉田麻美
制作：elegirl

2015.4/	8	9	10	11	12
	【WED】	【THU】	【FRI】	【SAT】	【SUN】
13:00	●	●	●	●	●
14:00	●	●	●	●	●
18:30	●	●	●	●	●
19:30	●	●	●	●	●

受付開始、開場ともに開演の30分前

- E-mail jiensya@hotmail.co.jp
- URL <http://elegirl.net/jiensha/>
- 当日連絡先 080-9415-8341 (制作)



※サイトエール②@d-倉庫

どらま館フェスに寄せてコメント

新しいどらま館で最初に公演ができることをうれしく思っています。存分に、ねじれた作品を練り上げるつもりです。

作者本介 脚本家 ジェン社主宰 1983年5月13日埼玉県生まれ。本名、山本健介。早大在学中演劇サークル「劇団森」に在籍。同時に、自身のみによる表現ユニット「自作自演団ハッキン」を立ち上げ、早大中で主に張り紙を使ったパフォーマンスを展開。2007年に現在主宰している劇団、The end of company ジェン社を設立。以降代表として、脚本と演出を務める。その他、本名名義で映画やテレビドラマへの脚本参加などを積極的に行っている。

第七劇場



4.17
【FRI】
19
【SUN】

オイデイプス

原作：ソフオクレス、
ヘルダーリン
構成・演出・美術：鳴海康平

【出演】

山田裕子 / 米谷よう子 / 伊吹卓光
八木光太郎 / 学生キャスト

協力：特定非営利活動法人パフォーミングアーツネットワークみえ、Théâtre de Belleville

2015.4/	17	18	19
	【FRI】	【SAT】	【SUN】
15:00	●	●	●
19:30	●	●	●

受付開始、開場ともに開演の30分前

- E-mail info@dainanagekijo.org
- URL <http://dainanagekijo.org/>
- 当日連絡先 070-1316-7711 (劇団/4月13日より)



三人姉妹(2013) @新国立劇場小劇場

ろりえ

どらま館

4.23
【THU】
27
【MON】

脚本・演出：奥山雄太

【出演】

徳橋みのり / 岡野康弘 (Mrs.fictions)
木村香代子 / 高木健 (タイタニックゴジラ)
松下伸二 / 南美櫻 (ハイブリットハイジ座)

舞台監督：土居歩 / 照明：南香織
音響：田中亮大 (Paddy Field) / 制作：金井要
製作：ろりえ

2015.4/	23	24	25	26	27
	【THU】	【FRI】	【SAT】	【SUN】	【MON】
14:30	●	●	●	●	●
19:30	●	●	●	●	●

受付開始、開場ともに開演の30分前

- E-mail info@rorie.jp (当日連絡先含む)
- URL <http://rorie.jp/>



三鷹の化け物より

プレオープン公演

各ステージ前売り¥2,500 / 当日¥3,000 /
早稲田大学学生¥1,000・早稲田大学新入生無料 (枚数限定・要学生証・要予約)
※(予約は各劇団E-mail、URLまでお問い合わせください)

劇場は若い人たちが社会性を得る、大人になる場所と思っています。



©Langephoto/Seinendan

平田オリザ プロフィール

1962年東京都生まれ。劇作家、演出家。こまばアゴラ劇場芸術監督、劇団「青年団」主宰。東京藝術大学・アートイノベーションセンター特任教授、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター客員教授、四国学院大学客員教授・学長特別補佐、京都文教大学客員教授。平田の戯曲はフランスを中心に世界各国語に翻訳・出版されている。2002年度以降中学校の国語教科書で、2011年以降は小学校の国語教科書にも平田のワークショップの方法論に基づいた教材が採用され、多くの子どもたちが教室で演劇を創作する体験を行っている。

【スタッフ】舞台監督：中西隆雄 / 舞台美術：杉山 至 / 照明：宇野 彩 / 音響：泉田雄太 / 衣裳：カール＝アンドレ・ティリオ / ロボット側ディレクター：石武信 (東京芸術大学・アートイノベーションセンター／大阪大学・石黒浩研究室) / 通訳：原真理子 / 制作：西山葉子
音響協力：富士通テン(株) / 企画制作：青年団(有) アゴラ企画・こまばアゴラ劇場、大阪大学、ATR 石黒浩特別研究所 / 主催：早稲田大学 / エグゼクティブ・プロデューサー：ノルマンディの秋芸術祭
共同制作：臺北藝術節、テアトル・ドゥ・フドルオートノルマンディ国立演劇センター、Le TAP テアトル・オーディトリウム ボワチエ国立舞台、エスパス・ジャン・ルジヨンドル コンピエーニュ国立舞台

【問い合わせ】青年団 03-3469-9107 (12:00～20:00) <http://www.seinendan.org>

協力：城崎国際アートセンター



2015年度 早稲田大学新入生の皆様へ

「どらま館フェス」プレオープン公演を無料で観劇いただけます。(要学生証提示)
ただし各ステージ要予約・枚数限定とさせていただきます。お問い合わせ、ご予約は各劇団までお願いいたします。

プレオープン公演 3 団体共通チケットのお知らせ

30枚限定にて3団体の通し観劇券を発売いたします。(抽選)
3団体共通チケット：¥6,000- / 当選発表：3月17日(火)
申込み期間：2015年3月2日(月)～3月13日(金)

購入方法：特設サイトお申し込みフォームよりお申し込みください。

早稲田小劇場どらま館 Web サイトトップページ (<http://www.waseda.jp/student/dramakan/>) よりアクセスできます。
尚、チケット代金は指定期間内に銀行振込をお願いします。お支払い後の観劇日程変更・返金は対応しかねますのでご注意ください。
抽選の結果当選された方のみ、3月17日(火)にmailでご連絡します。

■問い合わせ先：どらま館フェスプレオープン公演制作部 dramakan.fes.pop@gmail.com

